

対象プロジェクト名	地域再生支援プロジェクト
個別プロジェクト名	千葉県習志野市
資料名	千葉県習志野市公共施設マネジメント白書
年度	2008年度～
年月日	2008. 11. 1 2009. 9

習志野市職員との ワークショップ

2008. 11. 1

11/1午前の部の行程

習志野ウォーターフロントのライバルツアー

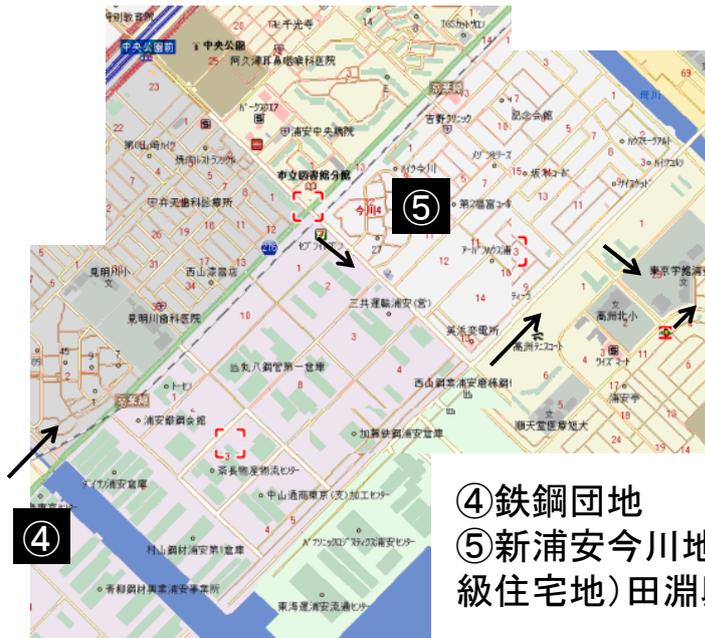


行程



- ①東京ディズニーランドホテル
- ②舞浜ホテル群、ディズニーシー裏手
- ③シルクドウソレイユのシアター
- ④鉄鋼団地の鋼材埠頭(不稼動資産)

鉄鋼団地はいずれ都市化しますが、埠頭は都市マリーナ候補地です。



- ④鉄鋼団地
- ⑤新浦安今川地区(高級住宅地)田淵邸前



⑥三井ガーデンホテル、
 パームテラス・ファウン
 テンテラスホテル(オリ
 エンタルランド社)
 ⑦霊園(中を通過)

まったく水辺が生かさ
 れていない空間を実感



⑧浦安側の垂直護
 岸(停車) 護岸の上
 まで上ってみる

まったく水辺が生か
 されていない

三番瀬一市川塩
 浜一習志野まで見える

⑨



⑨市川塩浜ウォーターフロント(東京湾で唯一JR駅から歩ける水辺、JR沿いの空地は市が買収済み)

ウォーターフロントは護岸工事中(県)どこまで入れるか行ってみないと分からない(田淵先生が事前にチェック予定)



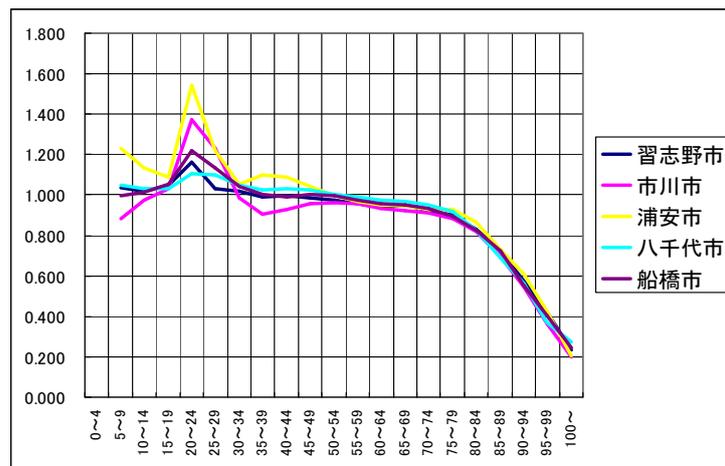
(時間があれば)

習志野を通り越して千葉市の幕張に行く。

幕張の浜(かろうじて海が見える)から幕張ベイタウンに入る。まちづくり成功事例。

	習志野市	市川市	浦安市	八千代市	船橋市
0～4					
5～9	296	-2,727	1,727	457	-93
10～14	160	-550	893	282	344
15～19	314	537	544	245	1,234
20～24	1,358	8,121	3,963	909	6,149
25～29	326	7,691	2,615	1,108	5,286
30～34	303	-692	797	802	2,343
35～39	-166	-4,670	1,533	454	93
40～44	-58	-2,668	1,051	376	-355
45～49	-166	-1,200	373	276	46
50～54	-259	-1,038	-11	39	-144
55～59	-592	-1,624	-343	-149	-1,252
60～64	-653	-1,994	-403	-308	-1,702
65～69	-467	-1,930	-342	-414	-1,836
70～74	-609	-1,844	-306	-430	-2,062
75～79	-555	-1,668	-198	-516	-2,054
80～84	-590	-1,742	-253	-658	-2,176
85～89	-568	-1,788	-289	-699	-2,021
90～94	-508	-1,606	-236	-568	-1,936
95～99	-258	-839	-124	-310	-1,000
100～	-66	-207	-23	-64	-243

人口コーホート分析(伸び率)



	習志野市	市川市	浦安市	八千代市	船橋市
0～4					
5～9	1.039	0.883	1.229	1.048	0.997
10～14	1.022	0.972	1.132	1.032	1.014
15～19	1.045	1.029	1.087	1.031	1.053
20～24	1.162	1.375	1.542	1.103	1.219
25～29	1.030	1.228	1.217	1.100	1.135
30～34	1.022	0.986	1.052	1.051	1.045
35～39	0.989	0.908	1.100	1.027	1.002
40～44	0.995	0.929	1.086	1.029	0.992
45～49	0.983	0.958	1.041	1.027	1.001
50～54	0.972	0.962	0.999	1.004	0.996
55～59	0.955	0.955	0.970	0.990	0.973
60～64	0.939	0.933	0.952	0.977	0.959
65～69	0.953	0.924	0.948	0.967	0.952
70～74	0.925	0.910	0.930	0.954	0.933
75～79	0.897	0.881	0.930	0.914	0.896
80～84	0.829	0.821	0.868	0.825	0.826
85～89	0.721	0.697	0.732	0.692	0.724
90～94	0.576	0.549	0.609	0.563	0.552
95～99	0.424	0.367	0.426	0.370	0.405
100～	0.233	0.198	0.207	0.273	0.245

公共施設マネジメント白書の 見方・使い方 ＋ 実際に使いましょう

2009年9月
習志野市経営改革懇話会勉強会

構成

- 1 公共施設マネジメント白書
- 2 市の財政の状況
- 3 白書を使いこなしましょう

1-1 公共施設マネジメント白書とは？

- 小・中学校、子育て支援（幼稚園・保育所・こども園）、公民館・コミュニティセンター・図書館、スポーツ施設、福祉施設、市庁舎などの「**公共施設**」の
- 建物（老朽度・耐震度）、利用（人数）、運営（開館日・収入）、費用（人件費・光熱水費）などの「**マネジメント**」情報を、
- 納税者である市民自身が知ることのできる「**白書**」
- **最先端の取り組みとして全国の注目を集めています。**



1-2 たとえば、こういうことが分かります

- A公民館
 - 建物（1971年建設、敷地902㎡、建物1492㎡）
 - 年間利用件数 4472件
 - 費用（光熱水費4.2百万円、建物管理委託費5.3百万円、運営費32.0百万円、減価償却費1.7百万円など 計44.7百万円）
 - 収入（使用料1.466百万円）
 - **利用件数 1 件あたり費用 ≒ 9995.5円**
 - **利用件数 1 件あたり収入 ≒ 327.8円**

この数字を
どう感じま
したか？



1-3 なぜ白書が必要なのでしょう？

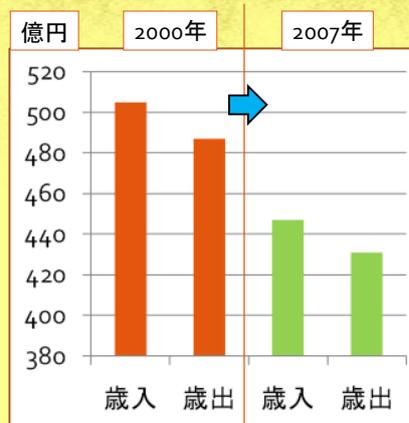
- 公共施設の維持・運営、新設・建て替えには、資金が必要です。もちろん、子育て・教育・医療・介護・福祉などにもお金も必要です。
(=支出が増えます)
- しかし、景気低迷、高齢化のため、税金収入には限りがあります。(=収入は増えません)
- かといって、子供や孫の世代に負担を先送りするだけの過大な借金はしてはなりません。
- 今まで以上に、収入を増やし支出を抑える努力をする義務があります。



2-1 財政との関係はどうなっていますか

- 2000年、2007年とも歳入が歳出を上回っています。(=赤字ではありません)
- 歳入、歳出とも2000年水準から減少しています。
- 歳入が減少する一方、歳出はその範囲内に抑えられていることになります。

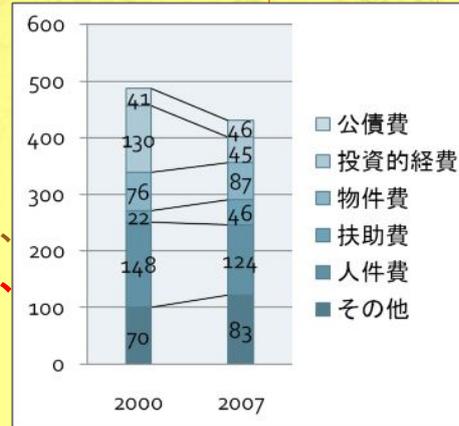
普通会計歳入・歳出



2-2 歳出の削減はできているのですか？

- 義務である公債費は減らせません。
- 高齢化で**扶助費は増加**傾向にあります。
- そのため、歳出を歳入の範囲に抑えるために、**人件費（職員給与等）、物件費、投資的経費（公共施設）を圧縮**しています。

普通会計歳出内訳

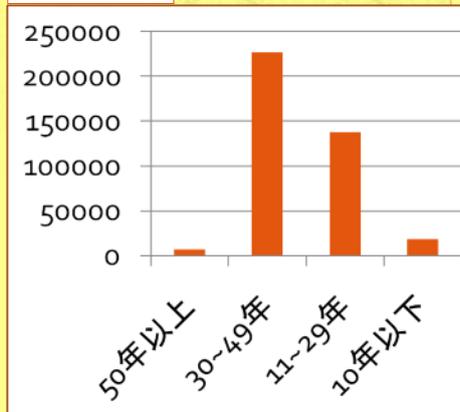


2-3 投資的経費を抑えることの問題

- 不要不急の公共施設を作らず投資的経費を抑えることは、財政の健全性を維持するため必要でした。
- しかし、公共施設の建て替えが進んでいないため、別の問題が起きています。
- **老朽化**です。

公共施設の床面積 (m²)

公共施設の老朽化



2-4 老朽化施設の建て替えに必要な費用の予測

- 築30年を超えた公共施設が全体の59%、床面積226千㎡存在します。
- これらの施設は遅くとも20年後には「築50年」となり、建物の一般的寿命を超えます。**20年以内に建て替える必要があります。**
- 建替費用単価を350千円/㎡とすると、今後20年間で必要となる総費用は
$$226\text{千}\text{m}^2 \times 350\text{千円}/\text{m}^2 = \text{約}800\text{億円}$$
- **年平均約40億円**です。



2-5 この数字はどういう意味を持ちますか？

- **年平均約40億円**の建て替え費用は、2007年度の投資的経費45億円に匹敵する規模になります。
- 高齢化による歳入の減少、扶助費の増加を考えると、**今までの投資的経費の2倍の予算**を公共施設に使うことは難しいでしょう。
- 今こそ、**公共施設について考える必要があります。**



3-1 白書を使いましょう

- どのような方法も痛みや我慢を伴います。でも避けて通れない道です。
- **子供や孫の世代につけを回さないために、今、決断する必要**があると思います。
- 公共施設マネジメント白書は、そのために必要な情報を提供してくれます。



3-2 演習(1)

- を例にとって、以下の数値を計算してみてください。



3-3 演習(2)

- を例にとって、以下の数値を計算してみてください。



3-4 ディスカッション(1)

- 白書を見ながら、公共サービスの質をできるだけ維持しながら、できるだけ費用を減らす方法を自由にお考え下さい。
- 考えられる方策
 - 増税（すべての施設を維持するため）
 - 施設の長寿命化
 - 施設の統廃合による施設数の削減
 - 市民による運営
 - 民間委託による運営
 - その他



3-4 ディスカッション(2)

- 今日の作業と議論を踏まえて、今後、経営改革懇話会はどうすべきだとお考えですか。

